

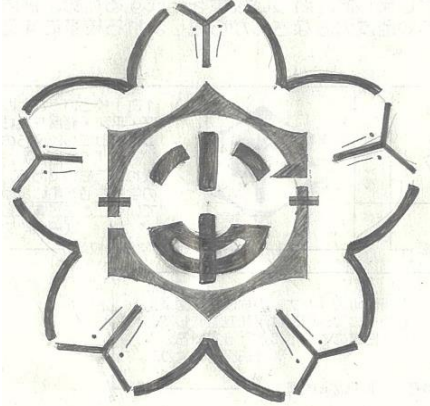


美咲町立柵原学園 校章デザイン候補選考結果

美咲町柵原地域義務教育学校開校準備委員会  
総務・PTA部会

順位	校章デザイン	デザインの説明
1		<p>現在の柵原中学校の校章にも起用されている「旧柵原町の町章」をモチーフにすることで、柵原地区に対する先人たちの深い愛情を後世に伝えます。また、柵原西小学校と柵原東小学校に共通した桜をリニューアルデザインしました。古き良き柵原の象徴とともに、未来の柵原を支えていく子どもたちにふさわしいエンブレムのような新しいデザインテイストも加味しました。</p> <p>&lt;配色パターン&gt;</p> 
	選考意見	<p>柵原西小学校・柵原東小学校の校章にもある桜が美しくデザインされ、柵原中学校の校章にもある旧柵原町の町章を配し、歴史や伝統を大切にしながら未来へ受け継いでいくイメージが感じられる。 実際の使用にあたっては、紺色配色の方が使いやすい。 ただし、桜デザインの角を少し丸くし、やわらかいイメージを持たせたい。</p>
順位	校章デザイン	デザインの説明
2		<p>校章デザインに描いた校章には、柵原西小学校の校章、柵原東小学校の校章、柵原中学校の校章、そして旧柵原町の町章を入れこみました。それぞれの学校が1つになりできる柵原学園なので、そんな思いもこめ1つにまとめました。</p>
	選考意見	<p>柵原西小学校・柵原東小学校の校章にある桜を組み合わせアレンジされ、柵原中学校の校章にある「ヤナ」のデザインも取り入れられており、柵原地域の学校への思い入れが感じられる。 ただし、義務教育学校であり「小中」の文字には工夫を加えたい。</p>

順位	校章デザイン	デザインの説明
3		<p>柵原の頭文字イニシャル「Y」をモチーフにし、9個の頂点は義務教育学校の9学年を表しています。子どもたちが大きな世界へ羽ばたき、心豊かに活躍する姿をイメージ。学校教育目標「ふるさと柵原を愛し、心豊かにたくましく、主体的に学ぶ子どもの育成」を表現しました。下部のラインは、地域を流れる一級河川「吉井川」を表しています。「柵原」は難読漢字のため、「YANAHARA」を入れています。</p> <p>＜配色パターン＞</p> 
	選考意見	<p>柵原地域の自然や義務教育学校の特色がうまく表現されており、「柵原」のアルファベット表記を加えることでグローバルなイメージも感じられる。</p>

総括意見
<p>令和6年4月に開校を予定している美咲町立柵原学園の校章デザインについて、応募用紙及び電子申請システムにより、令和4年10月12日から11月11日の1か月間募集を行い、町内小中学校の児童生徒をはじめ全国から合計147件の応募があった。</p> <p>子どもらしい作品から歴史や伝統を踏まえ様々なアイデアを凝らしたデザインが応募され、それぞれの作者の想いが伝わってきた。</p> <p>柵原地域義務教育学校開校準備委員会総務・PTA部会では、デザインの説明を参考にしながら、義務教育学校柵原学園に相応しいという視点で慎重に議論を行い、上記のとおり3点の校章デザインを候補として選考した。</p>